

# What's up,

# OITA!

(どげえかえ、ふるさと大分！)

世界で活躍する県人会員と留学生OB、大分県関係者の皆さま方に、大分の「今」をお伝えします。

《Vol. 68》2018年10月発行

なつかしい我が故郷～大分ふるさと写真館～

【佐伯市／臼杵市】



(佐伯市)  
大入島オオルレ



(佐伯市)  
佐伯ごまだしうどん



(臼杵市)  
風連鍾乳洞



(臼杵市)  
龍原寺

## 「アニッシュ・カプーアIN別府」開幕しました！

10月6日(土)より11月25日(日)までの51日間、別府市において、現代美術の分野で最も重要なアーティストの1人として国際的に注目されているアニッシュ・カプーア氏の個展「アニッシュ・カプーアIN別府」を開催します。(http://inbeppu.com/)



カプーア氏は、パリのヴェルサイユ宮殿での個展(2015年)やロンドンオリンピックの記念モニュメント制作(2012)など、大規模な作品で世界中を魅了しています。

今回、別府市の別府公園にて、世界初公開となる大型作品「void the pavilion」、カプーア氏の代表作のひとつで日本初公開となる「Sky Mirror」(直径5m)という2点の大規模作品を展示するほか、本展のために設置したギャラリーにて、「コンセプト・オブ・ハピネス」と題したドローイングや彫刻(約10点)、BBC制作によるカプーア氏のドキュメンタリー映像を上映します。

カプーア氏は、世界有数の現代美術賞として知られるターナー賞(1991)や日本の高松宮殿下記念世界文化賞(2011)など、世界的に高い評価を受けていますが、日本での大規模な展覧会は、今回が初の開催となり、大変高い注目を浴びています。



Leviathan, 2011  
PVC / 33.6 x 99.89 x 72.23 m  
Monumenta 2011,  
Grand Palais, Paris  
Photo: Dave Morgan



Dirty Corner, 2011-2015  
Mixed media  
Dimensions variable  
Chateau de Versailles 2015  
Photo: Tazio



Orbit, 2012  
Steel  
Height: 115 m  
Queen Elizabeth Park,  
London  
Photo: Dave Morgan

なお、同期間には、「第33回国民文化祭おおいた2018」「第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」を開催しています。(http://www.oita-kokubunsai.jp/) 本展のほか、県内各地で約160の多彩な芸術文化のイベントが展開されています。

【芸術文化スポーツ振興課】

## 東京オリパラ事前キャンプが実施されました

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け別府市とラオス、中津市とマレーシアが事前キャンプを実施する協定書を締結しました。それを受け、パワーリフティングラオス代表選手団が平成30年8月31日(金)～9月7日(金)の間、別府市太陽の家内サンスポーツセンターで、パラリンピックバドミントンマレーシア代表選手団が平成30年9月1日(土)～9月7日(金)の間、中津市ダイハツ九州アリーナで事前キャンプを行いました。

キャンプ期間中は選手団が市内の小中学校を訪問し、ラオス人民民主共和国の紹介、パワーリフティング体験、選手のデモンストレーションなどで交流しました。交流した児童からは、「私の力では到底持ち上げられない重りを持ち上げてすごいと思った。パラリンピックでも頑張りたい。」という感想が聞かれました。



また、マレーシアからは10月にあるアジアパラ競技大会の調整を兼ねて世界トップクラスの実力を持つ車いすでプレーする選手ら5人が参加しました。

キャンプ期間中は市内の小中学生を体育館に招いて、選手によるデモンストレーションや選手と児童がラリーで交流しました。参加した児童からは「激しい動きに、パラバドミントンのすごさが分かりました。中学生になったら本格的にやりたい。」という感想が聞かれました。

【芸術文化スポーツ振興課】

## ベトナム・トゥエンクアン省を訪問しました

ベトナムの東北部に位置するトゥエンクアン省からの招待を受け、9月21日から23日にかけて、観光・地域局長ほか2名の職員が同省を訪問しました。

21日には、トゥエンクアン省人民委員会のファン・ミン・フアン委員長に面会し、今後も様々な分野で交流を深めていきたいということで、意見を交換しました。

トゥエンクアン省と大分県は、温泉を有するという共通点があり、今年5月に別府市で開催した「世界温泉地サミット」には、トゥエンクアン省からも17名の方に参加していただきました。もちろん、今回の訪問でもトゥエンクアン省の温泉を体験してきました。ミーラム鉱泉という温泉は硫黄の香りが強い泉質で、皮膚疾患、呼吸器疾患等にも効果があるそうです。今後、この温泉を活用した観光開発を進めていくことですので、機会があればぜひ訪れてみてはいかがでしょうか。



## 日韓の高校生が文化交流を行いました

大分県教育委員会と大韓民国忠清南道教育庁は、平成9年に教育・文化・スポーツ等に関する友好交流宣言を交わしており、毎年交互に生徒を派遣して、1つのテーマを通じて交流しています。今年度は、大分南高校の生徒12名が韓国へと渡り、大山(テサン)高校の生徒と「吹奏楽」を通じた文化交流を行いました。



交流は8月28日(火)～31日(金)の3泊4日で開催され、滞在している間、生徒は大山高校の学生の家でホームステイしました。交流初日に歓迎式とホームステイ対面式がありましたが、生徒たちは事前にフェイスブックなどを通じて交流を始めていたようで、初対面とは思えない、とても和やかな雰囲気でのスタートとなりました。



一緒に居られる時間は限られていましたが、LG化学を見学したり、演奏会に向けたリハーサルを行ったり、ジェスチャーや翻訳アプリを使って会話をしながら、常に楽しそうな笑い声が絶えない時間が過ぎていきました。

別れの日の演奏会では、お互いの演奏に大きな拍手を送り合い、合同演奏終了後の会場は大きな歓声に包まれました。その後すぐに別れの時を迎えましたが、帰りのバスがなかなか発車できないほどずっと挨拶を交わしており、言葉は通じなくても、心で通い合える友情が感じられました。

帰国後も、SNS等を通じて交流は続いています。今回の経験で学んだことや得た気持ちを大切に、将来に向かって歩んでいってほしいと思います。

【教育庁文化課】

## トビタテ！留学JAPANの壮行会が開催されました

トビタテ！留学Japanとは、留学を通じて、産業界を中心に社会で求められる人材、世界を視野に入れて活躍できる人材を育成するためのプログラムです。大分県では平成27年からこのプログラムがスタートし、今年度は6名、これまでにのべ26人の方が留学にチャレンジしてきました。

今年出発するメンバーの壮行会が8月3日に開催され、4名のメンバーが広瀬知事への出発報告を行いました(2名は都合により欠席)。出発報告の中で、それぞれが定めたテーマや勉強する内容について報告があり、知事から「事前準備をしっかりと、勉学に励むことはもちろんのこと、アンテナを高く張って、現地の文化や人に触れ合い、刺激を受け、新たな発見をされることを願っています」と激励の言葉をいただきました。

各メンバーは、観光や林業、半導体などそれぞれが定めたテーマに沿って、アメリカ、イタリア、ミャンマーへ留学し、現地ではインターンシップなども行います。安全に気をつけて勉強に励んでいただき、無事に帰国されるのを楽しみにしています。





## 湖北省研修員レポート ♪大分体験記♪

9月3日に、私はツーリズムおおいたの同僚に案内していただき、宮崎駿のアニメ「となりのトトロ」に描かれたとなりのトトロの世界一湯布院—を身近に乗り越えたような感じがします。ここは油絵のような美しい田舎であり、宮崎駿が「となりのトトロ」というアニメを創作したインスピレーションの源でもあり、また日本一の有名な温泉地でもあります。

連なる山の間を車で走ると、狭霧台に着きます。こんな初秋の季節に涼しい風に吹かれながらい眺めが目に入ってくるのは最高の享受だと思います。青い空が緑いっぱい空まで高く聳えている由布岳と相まって、言葉で言い表せない世界を作り出しました。見上げてみると、由布院の雄大な山々が白い雲の中から見えつ隠れつして、神秘的で壮観で、空のいる神様のように、由布院を見下ろして、この綺麗な土地とここで生活している人々を見守っています。

湯布院の雄大さを見物した後、湯布院のメインストリート、湯の坪街道にきました。ここは店がいっぱい立ち並んでいる商店街で、道に沿ってレストランや喫茶店や足湯や温泉民宿などが軒を連ねています。メインストリートの外れには金鱗湖があります。金鱗湖の中からは絶えず温泉水が湧いていて、湖の畔に温泉旅館や飲食店がずらりと立ち並んでいて、巨大な水彩画のように見えてとても美しいです。

様々な美景に名残を惜しみながら帰りました。私にとっては見物時間が1日では本当に短いです。チャンスがあったら、ぜひここに泊まって、ゆっくりとこの俗世間を離れた絶景を楽しみたいと思います。



【湖北省からの研修員 陳 娟(ちん けん)さん】

## 県内のイベント情報 ~おおいた三大竹灯り~

歴史深い町並みに、2万本もの竹ぼんぼりや趣向を凝らしたオブジェの光が並び、幻想的な光景が広がります。白杵市「うすき竹宵」は、白杵石仏を創らせたという土地の豪族・真名野長者の美しい娘・般若姫の霊が、都から「玉絵箱」と共に帰ってくる夜道を明るく照らしたという「真名長者の伝説」に基づいているといわれています。

その後、日田市「千年あかり」、竹田市「たけた竹灯籠」と11月に入り毎週末行われる大分の秋の風物詩「おおいた三大竹灯り」は必見です。今年は国民文化祭・おおいた2018、全国障害者芸術・文化祭おおいた大会の期間中でもあり、県下各地で関連イベントも多数開催されます。そうした催しも合わせて、ぜひお楽しみください。



うすき竹宵(白杵市)  
11/3(土・祝)・4(日)  
白杵市二王座など市内中心街  
【問合せ】  
うすき竹宵実行委員会事務局



千年あかり(日田市)  
11/9(金)~11(日)  
日田市内 花月川周辺  
【問合せ】  
日田市観光協会



たけた竹灯籠(竹田市)  
11/16(金)~18(日)  
竹田市城下町一円  
【問合せ】  
竹田市観光ツーリズム協会



Pick Up! 大分の「今」

# 県内の出来事（9月）

News

## 【9月2日（日）】文理大チア 優勝！

チアリーディングの日本選手権大会「ジャパンカップ2018」の決勝が群馬県高崎市で行われました。大学部門で大分市の日本文理大チアリーディング部「BRAVESブレイブス」が昨年優勝のライバル・梅花女子大（大阪府）を僅差で退け、2年ぶり11回目の優勝を勝ち取りました。参加チームの中で唯一400点台を出し、会場を盛り上げていました。



News

## 【9月4日（火）】新ブランド「おおいた和牛」



大分県は、県産ブランド牛「豊後牛」を対象とした新ブランド「おおいた和牛」を発表しました。「おおいた和牛」は5段階評価の肉質等級のうち、4、5等級の最高級品のみ限定しており、2等級以上を対象とする「おおいた豊後牛」より範囲を狭めた形です。また、育つ過程にも基準を設定し、餌に飼料米やビールかすを使用した牛が対象となります。新ブランド誕生の背景には、「豊後」の読み方がわからない・認知度が低いという調査結果もありました。今回、同時に新たなロゴマークも作成され、わかりやすさで国内外にアピールする狙いです。

News

## 【9月30日（日）】台風24号による被害発生

大型で非常に強い勢力で九州に接近した台風24号は、30日に大分県に最も接近し、各地で土砂崩れや冠水、倒木などの被害が相次ぎました。国道や県道で通行規制が発生したほか、大分空港発着の46便が欠航、フェリーも終日欠航となりました。

JR豊肥本線では、複数の箇所盛土の流出等が発生し、大分～阿蘇間で一時不通となりました。また、立命館アジア太平洋大学の講堂の屋根を覆っていた金属製のカバーが崩落する被害も出ています。

※国際政策課にて新聞等を元に作成

## 「大分で会いましょう。」プロジェクト 第4回ライブ配信のお知らせ

全国から多彩なゲストを迎え、大分県のまだ知られていない魅力について各地で楽しいおしゃべりを繰り広げる移動型ネットラジオ放送局「大分で会いましょう。」。

第4回目のテーマは「川」。ゲストには、月刊『ソコト』編集長・指出一正さんと、淀川テクニクというアーティスト名で大阪・淀川の河川敷を拠点に、ゴミや漂流物などを使って様々な作品を制作している柴田英昭さんのお二人をお迎えし、県南を流れる九州屈指の清流として知られている番匠川を訪れます。編集者とアーティストがそれぞれの立場から川をテーマに自由に語ります。ぜひご視聴ください。

放送日時：10月10日（水）19時スタート（生配信）

配信は公式サイト・Facebookをご覧ください。

大分で会いましょう公式ホームページ：<https://oita.love>

Facebook @oitalove2018



【広報広聴課】

# From our Reporters



## 県の国際交流員が、旬なOITA情報をお届けします。



金 眞雅  
(Kim Jina)

先日、大分県立情報科学高校で出前講座を行いました。今回の出前講座は以前日韓高校生スポーツ交流事業でお世話になった蓑田校長先生にお願いして叶いました。「国際交流員との集い」ということで、授業が終わった後、韓国に興味を持っている生徒に集まってもらいました。プレゼンを見せながら、韓国のことについて説明したり、クイズを出したり、最後にはハンゲルで名前を書いてもらいました。後日いただいた生徒の感想文には「韓国に行ってみたくなった」「韓国語の勉強をもっとがんばりたい」などと書かれていて、とても嬉しかったです。私もかわいい生徒たちと触れ合えてとても楽しかったです。これからもこのような出前講座がたくさんできたらと思っています。



セーラ・バックレイ  
(Sarah Backley)

大分と言えばやっぱり唐揚げですね。せっかく大分に住んでいるチキン大ファンなので、9月16日に、友達とレンタカーで唐揚げの聖地と呼ばれる中津市に行って、「第11回からあげフェスティバル」に参加してきました。

唐揚げスイーツやたくさんの方からの唐揚げなど、普段は食べられない唐揚げがそれぞれのブースで販売されていました。少し想像しにくい唐揚げソフトクリームまでありました！「年に一度の唐揚げの味比べ」と言うことで、私達は8つのブースから一パックずつ買って、全部を味見しました。ジューシーで風味豊かな個人的ナンバー1は疑いなく宇佐市のカボス唐揚げでした！



方 応梅  
(Fang Yingmei)

この間、同僚と一緒に再度原尻の滝に行ってきました。この前、滝の周りにいっぱい植えてあったチューリップの畑がすべて稲の畑に変わりました。遠い所から見れば、稲の畑が地面に敷いた大きくてきれいな緑色のカーペットのように見えます。キラキラ光っている御日様が温かい光を地面に撒いて、温暖な光に入浴している稲穂がビューと風が吹いて来たら、左右に揺れながら、青い海の中に波立っている波のようで、迫力が迫ってきたような感じがします。それに、畑の畔に名前も知らない花がたくさん咲いていて、風にも吹かれて笑顔で来たり行ったりする人々にお辞儀をしていて趣が深いですね。風景も季節の移り変わりに応じて変わりつつある日本人の気遣いにも感動しました。



シェ シンラン  
(Xie Xin Lan)

9月14日の夜、課の皆さんに歓迎会を開催いただきました。事前に好みの食材は何かと聞かれて、やはりお魚と野菜が最高だと思う、と返事したが、わざわざ新鮮な魚と大分郷土料理が堪能できるお店を探してくれるとは思わなくて、感動しました。りゅうきゅうとぶりの刺身を食べられ、魚喰いと言うまでもなく大満足でしたけど、食べることよりも楽しかったのは、ほかの皆さんと会話できたことです。同僚の留学時代のことについて、お子さんのことについて、職場であまりしない話を聞いてもらって、愉快的雰囲気を満喫しながら、時間が過ぎるのが速く感じました。いつかまた、こんな素敵な夜がくればうれしいと思います。



### ～編集後記～

11月3日から来年4月まで世界規模の花き博覧会「台中フローラ世界博覧会」が台湾で開催されます。大分県はマダケの生産量が全国一であり、その豊富な竹材を利用した竹工芸が歴史的に盛んなことから、県内の作家による竹工芸の作品展示を行う予定です。博覧会に行かれた際には、ぜひ大分県の展示ブースを訪ねてみてください。

(国際政策課長 徳野 満)

県内の最新の観光情報はこちらからご覧ください！

(ツーリズムおおいたHP)

<https://www.visit-oita.jp/>

### 話題提供のお願い！

県人会の活動(懇親会等)や留学生OBの近況など、世界中の大分県関係者に紹介したい話題をお寄せください！

(様式は任意です)

【記事提供/お問い合わせ先】国際政策課 担当:小野

【Mail】 [a10140@pref.oita.lg.jp](mailto:a10140@pref.oita.lg.jp)